

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ファースト	事業所番号	1510102211
住 所	新潟市東区竹尾4-11-5	管理者名	高橋 奈保子
電話番号	025-250-7458	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所：ファースト事業所（作業室） 実施日程：令和6年11月6日 利用者数：17名 概要：救命救急講習（救命救急90分コース） 心肺蘇生法及びAEDの使用法について学ぶ	<活動の様子> 1) 「やさしい応急手当ガイド」を基に説明とやり方の見本 2) 成人の蘇生法の練習 3) AED使用方法の練習 4) 3人グループに分かれロールプレイング 
<目的> 自分が生活する中で、怪我や病気で人が倒れている場に居合わせた時に、すみやかに救命のリレーができるよう、知識と方法を身に着けるため。	
<成果> 早期認識から通報、心肺蘇生のやり方、AEDの使用方法を何度も練習することで、実施する上での大事なポイントを習得することができた。 ロールプレイでは、覚えたいのでこの役割をやりたいと積極的な声も聞かれていた。“救命のリレー”という言葉のもと、命を救うために今自分ができることを知ることができた。	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

みなさん、真剣に話を聴き最後までしっかりやってくれた。 質疑応答では、思った以上に質問がたくさん出て、覚えようとしている意欲を感じた。 心肺蘇生をする時は、加減せずに救急隊員が到着するまでしっかり続けてほしい。 全体的に、しっかりやってもらえたので良かったと思う。	
連携先企業（担当者）	新潟市 東消防署 山の下出張所（本図様）

利用者からの意見・評価

・実際に自分が（人を）助けるときに動けるように講習を受けられて良かった。 ・救命処置を学んで、命の大切さを感じた。 ・いざというときに行動ができるよう、講習を役立てたい。 ・もし誰かが倒れた時、冷静に（行動し）目の前の人を放っておかない。 ・いざというときに、できる感じがした。
